

# 医療情報学連合大会・企画セッション

11月21日(土)

時	会場	カテゴリー	演題名	オーガナイザ(所属)
13:30-15:00	B	共同企画1	医療専門職における医療情報技術者のあり方～医療情報技術者とPACSスペシャリスト～	岡田 美保子(川崎医療福祉大学) 奥田 保男(岡崎市民病院)
13:30-15:30	C	公募企画1	患者を起点とした標準的病棟情報システムのあり方	中元 雅江(岡崎市民病院)
13:30-15:30	F	共同企画2	社会環境の変化に対応する医療情報技術	玉川 裕夫(大阪大学歯学部附属病院)
15:40-17:40	B	大会企画1	電子カルテ時代の院内文書マネジメント	桑田 成規(鳥取大学医学部附属病院)
15:40-17:40	C	公募企画2	ユーザーメードシステムと基幹システムとの連携に関する検討	吉田 茂(名古屋大学医学部附属病院)
15:40-17:40	F	公募企画3	今までの歯科システムは歯科医療に貢献できたか、これからの歯科システムに何が求められるか	森本 徳明(矯正歯科 森本)

11月22日(日)

時	会場	カテゴリー	演題名	オーガナイザ(所属)
08:30-10:30	B	大会企画2	クリニカルパスの電子化と残された課題	合地 明(岡山大学病院)
08:30-10:30	F	共同企画3	医療情報を支える医療マネジメント —放射線部門を例とした情報連携と最適化—	秋山 昌範(東京大学政策ビジョン研究センター)
10:40-12:10	B	大会企画3	健康情報活用基盤構築のための標準化及び実証事業	八幡 勝也(産業医科大学)
13:30-15:30	B	共同企画4	糖尿病臨床におけるIT化の真のニーズを発掘する	中島 直樹(九州大学病院) 古賀 龍彦(原土井病院内科)
13:30-15:30	E	共同企画5	崩壊する周産期医療を救う周産期電子カルテネットワークプロジェクト	原 量宏(香川大学)
13:30-15:30	F	共同企画6	医療におけるデジタル・フォレンジック	秋山 昌範(東京大学政策ビジョン研究センター)
15:40-18:10	A	大会企画4	病棟システムの検証と今後の課題	松本 佐和子(香川大学医学部附属病院) 杉村 美由紀(広島大学病院)
15:40-17:40	C	公募企画4	医療情報システムの機能評価 —指標の構築	石川 澄(広島大学病院)
15:40-17:40	D	大会企画5	中小病院におけるシステム運用の課題	真鍋 史朗(京阪病院)
15:40-17:40	F	共同企画7	医薬品の安全性を科学する—病院情報システムの二次利用の可能性—	折井 孝男(NTT東日本関東病院) 木村 友美(萬有製薬)
18:00-20:00	B	大会企画6	DPCデータによる経営・診療分析	高林 克己(千葉大学医学部附属病院)
18:00-20:00	E	公募企画5	これからの医療情報学に求めるもの-それぞれの立場で感じていること	高野 香子(九州大学大学院医学研究院) 小笠原 克彦(北海道大学病院大学院保健科学研究院)

11月23日(月・祝)

時	会場	カテゴリー	演題名	オーガナイザ(所属)
08:30-10:30	A	大会企画7	医療標準用語集とコードの運用と将来	横井 英人(香川大学医学部附属病院)
08:30-10:30	E	公募企画6	臨床看護知識の構造化	水瀧 聡子(東京大学)
08:30-10:30	G	共同企画8	健康情報—誰が！誰に！誰のため？	鈴木 博道((財)国際医学情報センター)
10:40-12:40	A	大会企画8	診療データの二次的活用を目指した電子カルテのオーディット	入江 真行(和歌山県立医科大学)
10:40-12:10	B	大会企画9	病院情報システムにまつわるインシデントの分析とその対策	楠岡 英雄(国立病院機構大阪医療センター)
10:40-12:40	F	大会企画10	認定産業医セッション「産業保健における情報の活用—生活習慣病患者の継続的な指導管理のために—」	八幡 勝也(産業医科大学)

11月24日(火)

時	会場	カテゴリー	演題名	オーガナイザ(所属)
08:30-10:30	B	大会企画11	異なるベンダ間でのシステム移行の問題点は何か—その対策としてどうすれば良いか？—	石原 謙(愛媛大学) 木村 映善(愛媛大学附属病院)
08:30-10:30	G	大会企画12	エキスパートに学ぶ診療情報の解析手法；理論と応用	石田 博(山口大学医学部附属病院)
09:00-12:10	A	共同企画9	診療の場で利用可能な情報システムの導入を進めるために	山本 隆一(東京大学大学院情報学環) 篠田 英範(保健医療福祉情報システム工業会)
10:40-12:10	B	共同企画10	医療ITプロジェクトの質とサービスマネジメント～PMBOKとITIL 2つの国際標準	宮原 勲治(神戸市立医療センター中央市民病院)
13:30-15:30	A	大会企画13	医療情報部門が担う病院の総合力	酒巻 哲夫(群馬大学医学部附属病院)
13:30-15:30	B	共同企画11	処方に関する安全機能	土屋 文人(東京医科歯科大学歯学部附属病院)
13:30-15:30	D	共同企画12	ネットワーク時代の医療機器とその未来	黒田 知宏(京都大学医学部附属病院) 楠岡 英雄(国立病院機構大阪医療センター)
15:40-17:40	A	公募企画7	医療情報システムにおける患者データの2次利用システムDWHの構築と運用に関する検討	本多 正幸(長崎大学病院)
15:40-17:40	B	大会企画14	医薬品・医療材料の流通とIT —特に患者安全のために—	開原 成允(国際医療福祉大学大学院)
15:40-17:40	G	公募企画8	院内がん登録の目指すものとそれにこたえるシステムとは？ —各種がん登録と電子カルテ—	合地 明(岡山大学病院)
18:00-20:00	D	公募企画9	患者の視点からみた医療情報システム	藤井 友広(共済病院)
18:00-20:00	E	公募企画10	End User Computing は医療において、どのように寄与しなければならないか、寄与するか？	若宮 俊司(川崎医科大学)

11月25日(水)

時	会場	カテゴリー	演題名	オーガナイザ(所属)
08:30-10:30	B	公募企画11	病院組織におけるe-Learningの有効活用—現状から今後の展望まで	古川 政樹(横浜市立大学附属市民総合医療センター)
08:30-10:30	I	大会企画15	診療支援、患者支援に向けた医療技術評価—診療情報からのエビデンス獲得と価値の統合—	石田 博(山口大学医学部附属病院)
09:00-10:30	F	公募企画12	「地域医療情報連携標準化実証事業」成果の実用化	吉田 純(東名古屋病院) 大島 義光(株)日立製作所)
09:00-12:10	H	産官学共同企画2009	これからの医療情報化にむけて ～医療の情報化と規範の在り方を考える～	中安 一幸(厚生労働省政策統括官付社会保障担当参事官室)
10:40-12:10	I	大会企画16	これからの医療情報部はいかにあるべきか—運営体制、研究の方向性と研究体制—	松村 泰志(大阪大学医学部附属病院) 石川 澄(広島大学病院)